



# 学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp  
http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html

由利本荘市立大内小学校 校長室から  
令和3年1月25日 No. 21

## 保護者アンケート結果

NO. 20では子どもアンケートの結果をお伝えしました。今回は12月に実施した保護者アンケート結果をお伝えいたします。グラフを見やすくするために枚数が増えましたがご了承ください。

今回のアンケートには、児童数102名に対して96名分の回答をいただきました。ご協力に感謝いたします。また、自由記述について、29名の方から意見を頂戴しました。A・B・C・Dによる評価結果はお届けしている通りです。経営反省会議を開き、集計結果と自由記述全てについて教職員間で話し合い、共通理解を図り、修正や検討すべきことについて善後策などを協議しました。今後の学校運営や学級経営の参考とさせていただきます。

### 【グラフについて】

・円グラフは時計の12時から時計回りにA（「十分評価する」「十分である」）B（「概ね評価する」「ちょうどよい」）C（「やや改善を要する」「やや不十分」）D（「評価できない」「大幅に改善を要する」）となっています。

### 【考察】

・アンケート集計結果はA、B評価でほぼ90%前後になり、学校の教育活動に対して好意的に見てくれている保護者が多くありがたいことである。

・少数であるが「ルール・マナー・あいさつ・礼儀」の指導、「家族や近所への元気なあいさつ」「家庭学習の習慣化」「学校のことを家庭で話題にする」「TV・ゲーム時間きまり」についてまだ不十分であると感じていることがわかる。→家庭での項目については、より厳しい眼で見ているのではないだろうか？

学校ではそれらの項目の大切さについて子供たちを啓蒙していく取組をしていきたい。

複数の方から、自由記述に「学習発表会」がなかったことについて意見が寄せられました。楽しみにしていた保護者・家族・地域の方には大変申し訳ありませんでした。来年度は実施できるようにしたいと思います。

さて、今年度「学習発表会を中止」した経緯について若干、誤解されている部分を感じましたので、説明させていただきます。

今年度のスタートがGW明けからとなったことで、5月の運動会は実施が難しくなり、6月の5年生自然教室も保呂羽山少年自然の家から夏休み明けまでは宿泊の受け入れはできないということを受けて、職員会議で今年度の学校行事等の話し合いをしました。その結果として、夏休み前の学校に多くの人を集めるものは中止し、9月には修学旅行と5年生の自然教室を行い、10月に運動会を実施する案となりました。

（学習発表会と運動会の2つを短期間に実施することは、修学旅行からの一連の6年生の負担が大きすぎることや3密を避けることなど感染防止対策のこと、再度休業があった場合の学習のこと、等々を考えたときに運動会のみの実施でやむを得ないとの結論です。）

5/28にPTAの正副会長さんに案を検討していただき、6/16臨時役員会で、校長から「修学旅行」「運動会」「5年生自然教室」「学習発表会の中止」について説明させていただきました。

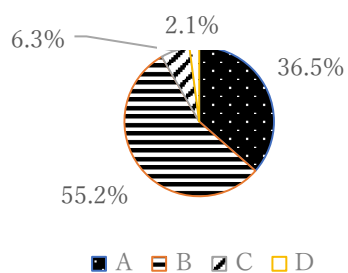
（このときに「縁日」の提案もしましたが、機運が盛り上がりず提案を取り下げました。）

また、学習発表会がないかわりとして、12月PTAや6年生ありがとう集会などで保護者の皆さんに子供たちの発表を見てもらう機会をもちたいと考えているということも話させてもらいました。

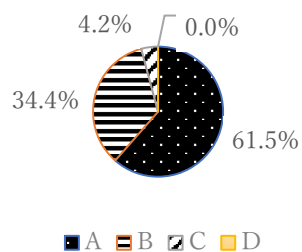
(7/10発行の学校報No. 7にて報告)

このような経緯で、学習発表会を中止することにしたのであって、市教委の指示等はありません。校長の説明にも市教委云々はなかったということをご了承いただければと思います。

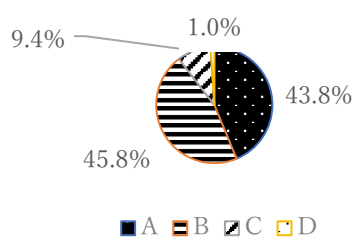
### 1 学校教育方針の周知



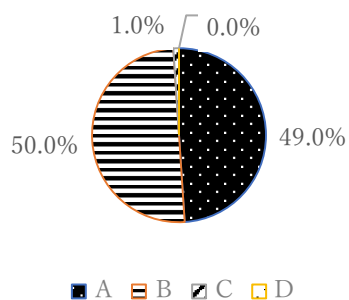
### 2 安全教育や生命尊重の教育活動



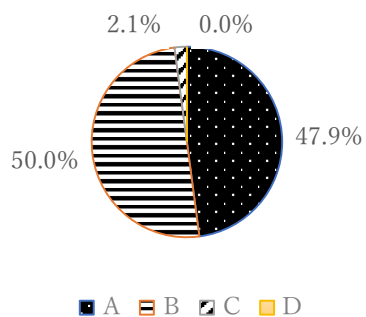
### 3 ルール・マナー・あいさつ・礼儀の指導



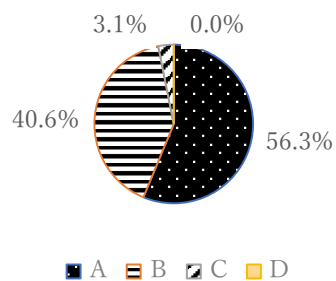
### 4 けんかやトラブルに対する指導



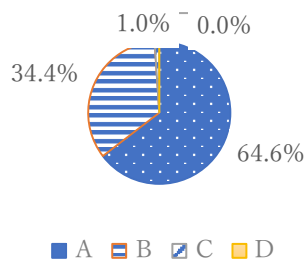
### 5 いじめのない学校づくりの取組



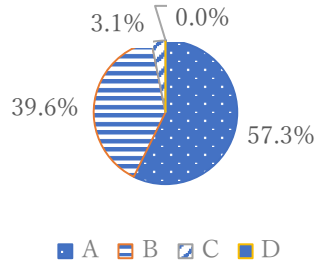
### 6 豊かな体験を積み重ねる取組



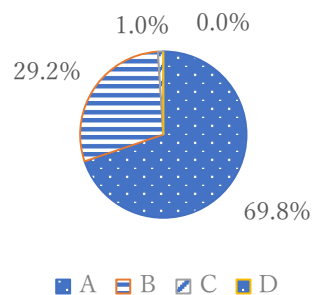
7 学力向上に対する  
学校の努力



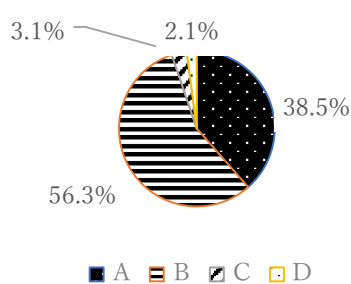
8 わかりやすい授業の  
取組



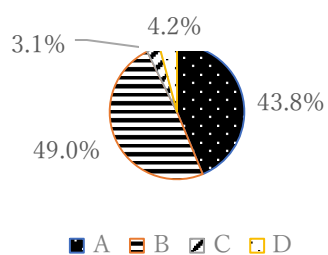
9 担任の深い児童理  
解努力



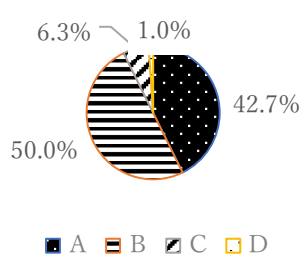
10 地域の諸団体との  
協力・連携



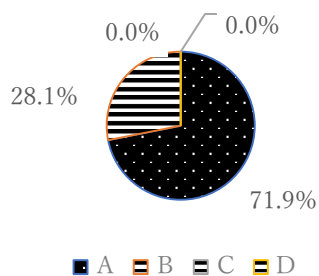
11 保護者が来校しや  
すい機会の充実



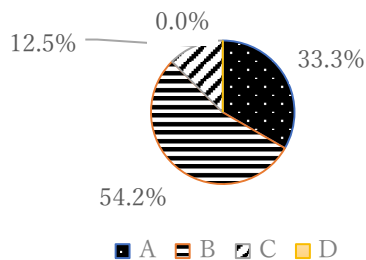
12 学校の施設設備の  
整備



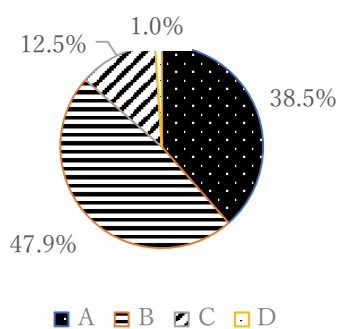
13学校へ行くのが  
楽しみ



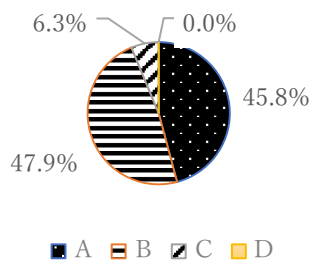
14家族や近所への元気  
なあいさつ



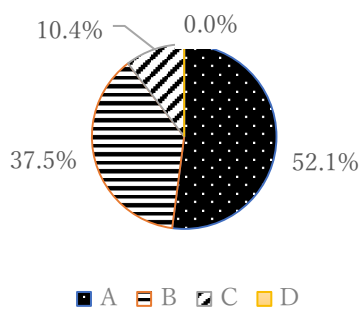
15家庭学習の習慣化



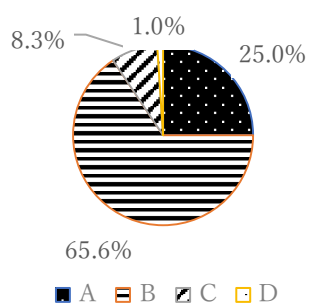
16基本的な生活習慣の  
習得

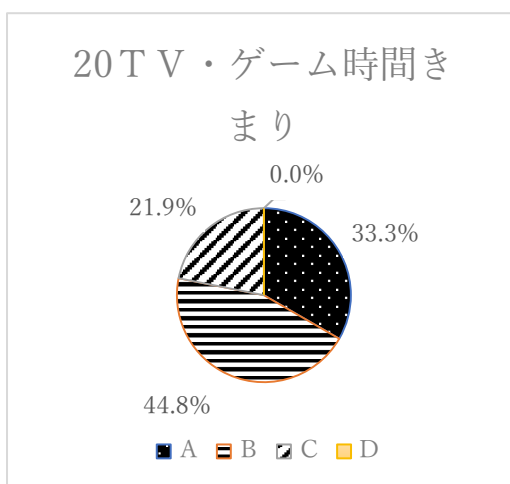
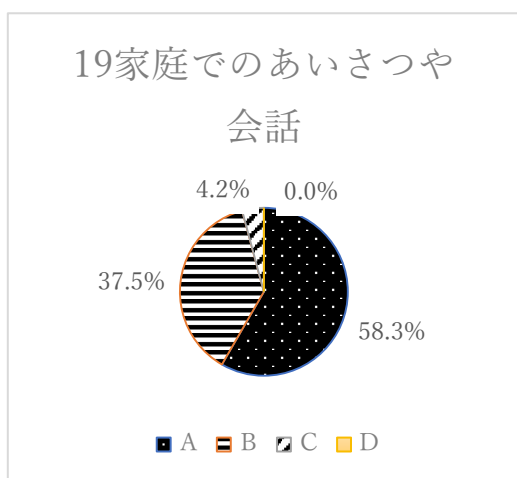


17学校のことを家庭で  
話題にする

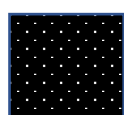


18家庭学習などへの  
励まし



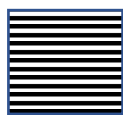


(凡例)



A

「十分評価する」「十分である」



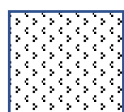
B

「概ね評価する」「ちょうどよい」



C

「やや改善を要する」「やや不十分」



D

「評価できない」

「大幅に改善を要する」

# ご協力ありがとうございました